

平成 2 3 年度 会計室予算要求方針

【目次】

- 1 平成 2 3 年度会計室予算要求総括表及び経営方針・・・・・・・・ 1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・・ 2

1 平成 23 年度会計室予算要求総括表及び経営方針

(1) 平成 23 年度会計室予算要求総括表

【一般会計】

平成 23 年度要求総額 88,126 千円
(平成 22 年度予算額 91,106 千円)
前年度比 ▲ 3.3 %

《主な事業》

(単位 : 千円)

事業名	平成 23 年度 予算要求額 A	平成 22 年度 予算額 B	増 減 A - B
会計管理事務	32,230	34,158	▲ 1,928
会計事務集約化	16,562	16,882	▲ 320
金融機関公金取扱手数料等支払	39,275	39,939	▲ 664

(2) 平成 23 年度会計室経営方針

会計室は、政令市で初めて、平成 18 年度から区役所会計事務の本庁への全面集約化及び会計事務の民間委託化を段階的に進め、効率的な会計組織を実現した。

また、緊急経済対策の一環として、平成 20 年 10 月から公金の支払日を週 2 回とし、中小企業等の資金繰りの支援を行っている。

平成 23 年度も引き続き、会計事務の効率化及び緊急経済対策の取り組みを続けるとともに、適正な会計事務の推進及び安全かつ効率的な資金管理を行う。

適正な会計事務の推進

会計事務に対する検査・指導の強化によって、適正で効率的な会計事務の執行を推進する。

安全かつ効率的な資金管理の推進

安全性及び流動性を確保した資金の保管と効率的な運用を行い、運用益の確保を図る。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 会計事務に関する検査・指導の強化

適正で効率的な会計事務の執行を推進するため、

- ・ 支出担当課での会計事務処理の实地検査
- ・ 支払遅延防止に向けた事務処理の検査・指導
- ・ 物品の適正保管に関する検査・指導
- ・ 会計事務についての職員研修

などを実施する。

(2) 歳計現金のきめ細かな運用

歳計現金について、資金収支計画の精度向上に努め、資金状況に応じたきめ細かな運用によって運用益の確保に努める。